

令和元年度第13回ヨコハマe アンケート

議会広報に関するアンケート

実施期間 令和2年1月10日（金）から1月24日（金）

事業所管課 議会局 総務課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.4%)	52 (1.6%)	209 (6.5%)	420 (13.0%)	352 (10.9%)	385 (11.9%)	228 (7.1%)	2 (0.1%)	1,662 (51.6%)
女性	9 (0.3%)	95 (2.9%)	508 (15.8%)	492 (15.3%)	299 (9.3%)	117 (3.6%)	36 (1.1%)	0 (0.0%)	1,556 (48.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)
計	23 (0.7%)	147 (4.6%)	717 (22.2%)	913 (28.3%)	654 (20.3%)	503 (15.6%)	264 (8.2%)	2 (0.1%)	3,223 (100.0%)

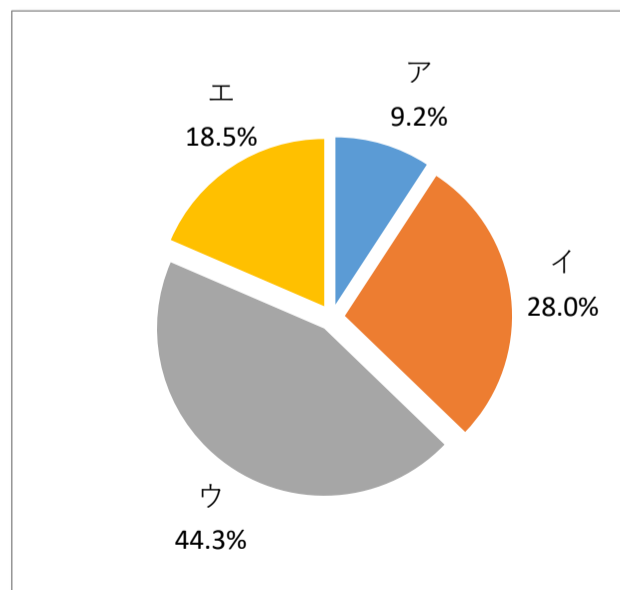
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	4 (28.6%)	10 (19.2%)	43 (20.6%)	155 (36.9%)	159 (45.2%)	214 (55.6%)	127 (55.7%)	1 (50.0%)	713 (42.9%)
女性	2 (22.2%)	16 (16.8%)	96 (18.9%)	118 (24.0%)	113 (37.8%)	42 (35.9%)	17 (47.2%)	0 (0.0%)	404 (26.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
計	6 (26.1%)	26 (17.7%)	139 (19.4%)	273 (29.9%)	272 (41.6%)	257 (51.1%)	144 (54.5%)	1 (50.0%)	1,118 (34.7%)

Q1 横浜市会の情報を得ようとすることはありますか。
(単一選択)

n= 1,118

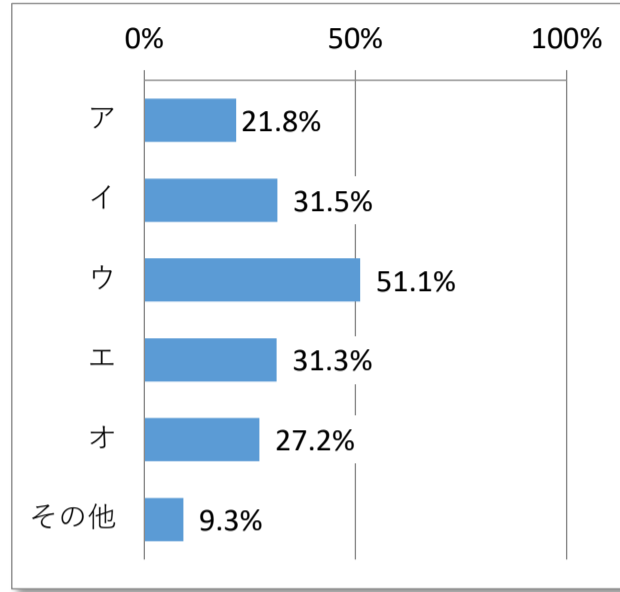
ア	年に4回以上、ある	9.2%	103
イ	年に1～3回程度、ある	28.0%	313
ウ	ほとんどない	44.3%	495
エ	一度もない	18.5%	207
		100.0%	1,118



Q2 Q1で「ウ ほとんどない」、「エ 一度もない」を選択された方に伺います。横浜市会の情報を得ようと思わない理由は何ですか。
(複数選択可)

n= 702

ア	市会に興味がないから	21.8%	153
イ	市会が何をしているかわからないから	31.5%	221
ウ	身近に感じないから(自分には関わりがないと思う)	51.1%	359
エ	市会を知っても何も変わらないから	31.3%	220
オ	市会が自分たちの代表だという感覚が持てないから	27.2%	191
その他		9.3%	65



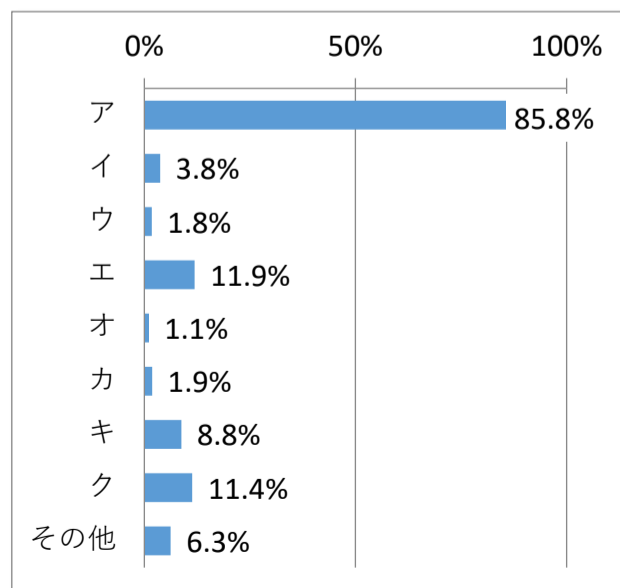
その他(抜粋)

「ヨコハマ議会だより」等で大体の動向が把握できるので。
能動的に見に行くほどの動機がない。
そもそも情報を得られる事を知らないの。
日々の生活に忙しくて知りたくても、知る時間がない。

Q3 全員に伺います。横浜市会についてどのように情報を得ていますか。
(複数選択可)

n= 1,118

ア	「ヨコハマ議会だより」(「広報よこはま」と一緒に年4回各家庭に配布されている広報紙)	85.8%	959
イ	横浜市会のポスター(年4回定例会の日程等をお知らせするポスター)	3.8%	42
ウ	神奈川新聞の「市会へ行こう」という新聞広告	1.8%	20
エ	横浜市会のホームページ	11.9%	133
オ	横浜市会のSNS(横浜市会Facebook、横浜市会Twitter)	1.1%	12
カ	横浜市会のメールマガジン	1.9%	21
キ	横浜市会のテレビ番組(テレビ神奈川等で放送している市会の情報を発信しているテレビ番組)	8.8%	98
ク	横浜市会議員からの情報提供	11.4%	127
その他		6.3%	70



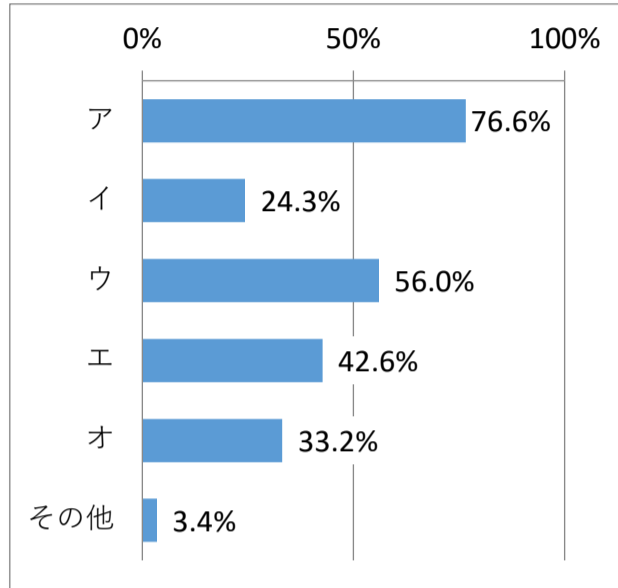
その他(抜粋)

タウンニュースなど
市議会に関するSNS記事
情報を得ていない。

Q4 Q3で「ア ヨコハマ議会だより」を選択された方に伺います。紙面のうちのどの部分をご覧になったことがありますか。
(複数選択可)

n= 959

ア	1ページ目の特集面	76.6%	735
イ	定例会概要(日程部分)	24.3%	233
ウ	可決された主な議案	56.0%	537
エ	一般質問(予算質疑)の答弁内容	42.6%	409
オ	議案に対する各会派の賛否一覧	33.2%	318
その他		3.4%	33



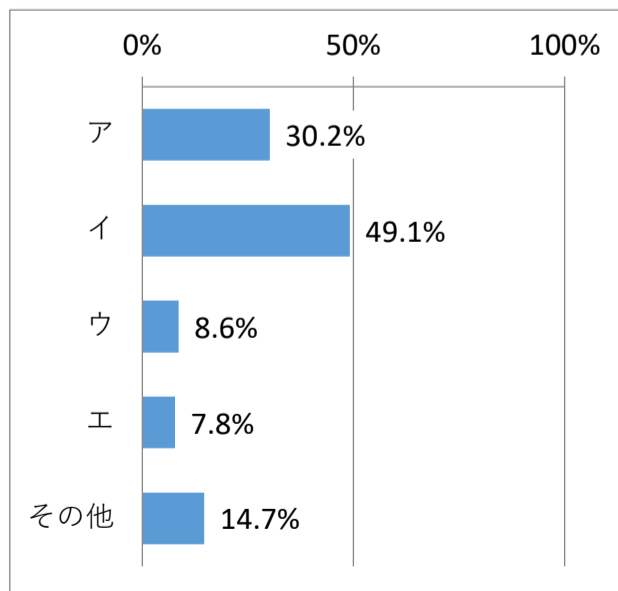
その他(抜粋)

ほとんど見ない。
一通り、目を通します。
各項目を具体的に読むわけではなく、全体に見出しを見る程度。

Q5 「ヨコハマ議会だより」をご覧になったことのない方に伺います。「ヨコハマ議会だより」を見たことがない理由を選んでください。
(複数選択可)

n= 116

ア	議会の活動に興味がないから	30.2%	35
イ	発行されていることを知らなかった	49.1%	57
ウ	イラストや写真が少なく、文字が多いから	8.6%	10
エ	自分には関係ない内容だから	7.8%	9
その他		14.7%	17



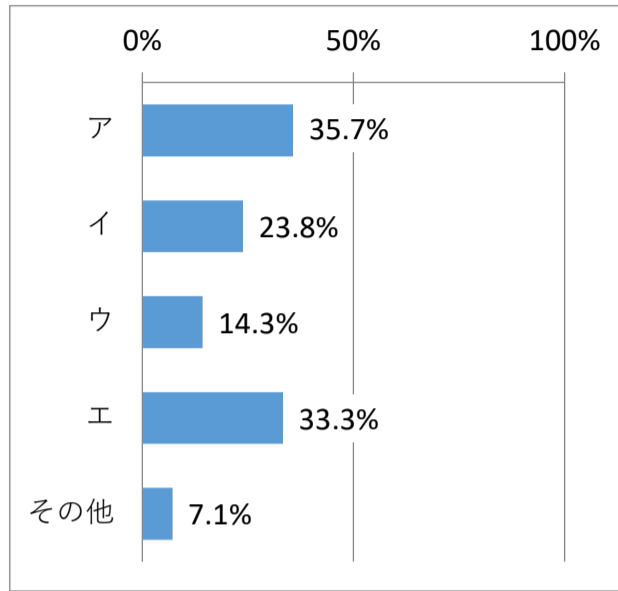
その他(抜粋)

どこで配られているか分からない。
広報よこはまはみるが、ヨコハマ議会だよりはみていない。得たい情報がない。
入手する機会がない。時間も限られているため毎回確認は難しい。

Q6 Q3で「イ 横浜市会のポスター」を選択された方に伺います。ポスターのデザインについて、どのように感じましたか。
(複数選択可)

n= 42

ア	目をひくデザインとなっている	35.7%	15
イ	市会に行ってみようと思えるデザインとなっている	23.8%	10
ウ	何を表現しているのか分かりにくい	14.3%	6
エ	ほとんど目立たない	33.3%	14
その他		7.1%	3



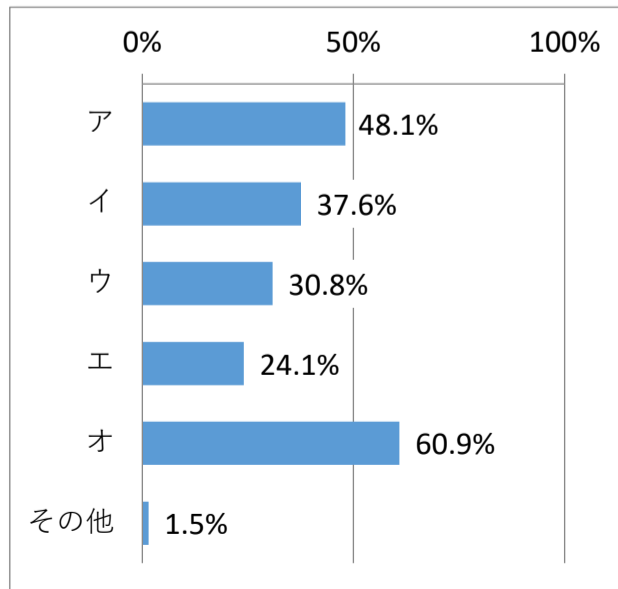
その他(抜粋)

印象に残らない。職場の掲示板に貼られているが、デザインとしては思い出せない。

Q7 Q3で「エ 横浜市会のホームページ」を選択された方に伺います。横浜市会のホームページのうち、閲覧したことがあるページはどれですか。
(複数選択可)

n= 133

ア	議員名簿	48.1%	64
イ	市会の日程	37.6%	50
ウ	インターネット中継	30.8%	41
エ	会議録検索システム	24.1%	32
オ	議案及び審議結果	60.9%	81
その他		1.5%	2



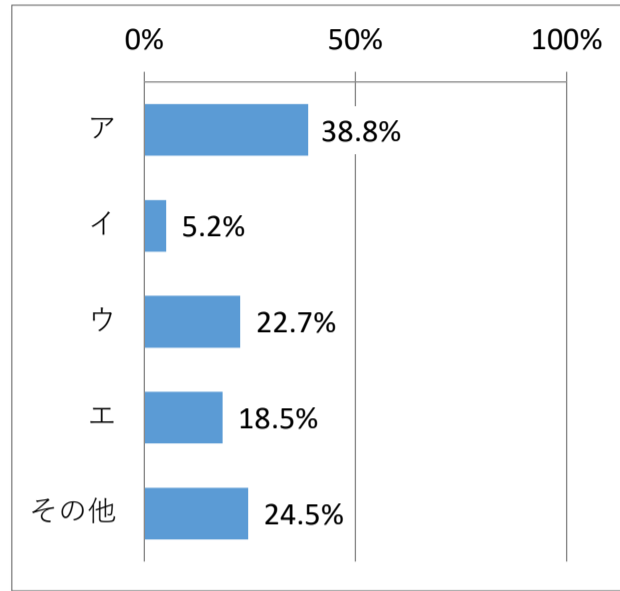
その他(抜粋)

ホームページは内容まで細かく見たことはない。

Q8 「横浜市会のホームページ」をご覧になったことのない方に伺います。横浜市会のホームページを見たことがない理由を選んでください。
(複数選択可)

n= 660

ア	市会の活動に興味がないから	38.8%	256
イ	レイアウトがわかりにくいから	5.2%	34
ウ	検索性が低いから(自分の見たい情報にたどり着きにくいから)	22.7%	150
エ	見たい情報が載っていないから	18.5%	122
その他		24.5%	162



その他(抜粋)

「ヨコハマ議会だより」の情報で十分であるから。
ホームページがある事を知らなかった。
ヨコハマ議会だより以上に情報を得ようと思っていないから。
時間の余裕がない。

Q9 Q3の「オ 横浜市会のSNS」について、全員に伺います。横浜市会のFacebookとTwitterで市会日程や審議状況などの情報発信を行っていますが、どのような発信内容であればフォロワーになろうと思いますか。
(自由意見)

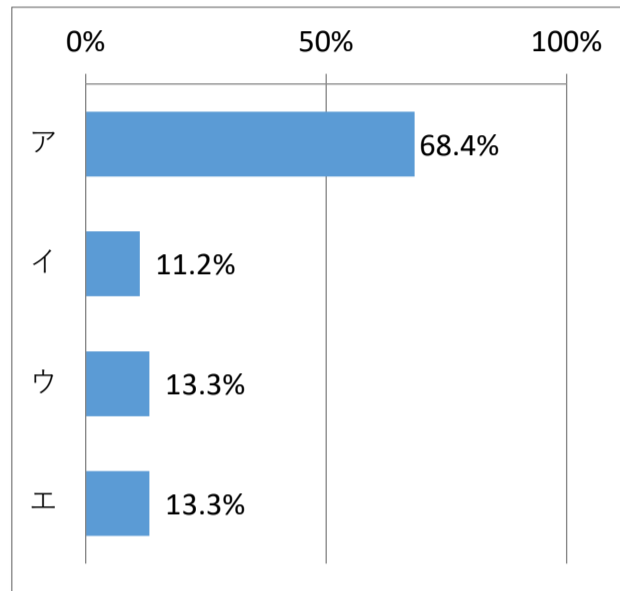
(抜粋)

SNSには興味がないので見ない。
SNSはしてません。
お得な情報や楽しい情報が載っていたらフォローしたい。
以前フォローしていましたが、日程の案内ばかりでつまらないので解除しました。今回の議会での主な論点などを発信すればフォローしようと思う。公平性、中立性を保とうとするあまり、つまらない内容になってしまっていると思う。
興味が無い。
今回のIRについては、しっかりフォローしたい。
市会が何をしているのか、もう少し柔らかな情報発信が必要。市会のみならず、横浜市に関連する市会が関わる情報も発信すべき。市会の歴史、市会の今後など、市会やりましたっだけの情報では誰もフォローしないし、存在も広まらない。活字だけでなく、写真や動画を活用すべき。
身近な話題
生活に密着した内容

Q10 Q3で「キ 横浜市会のテレビ番組」を選択された方に伺います。どの番組をご覧になったことがありますか。
(複数選択可)

n= 98

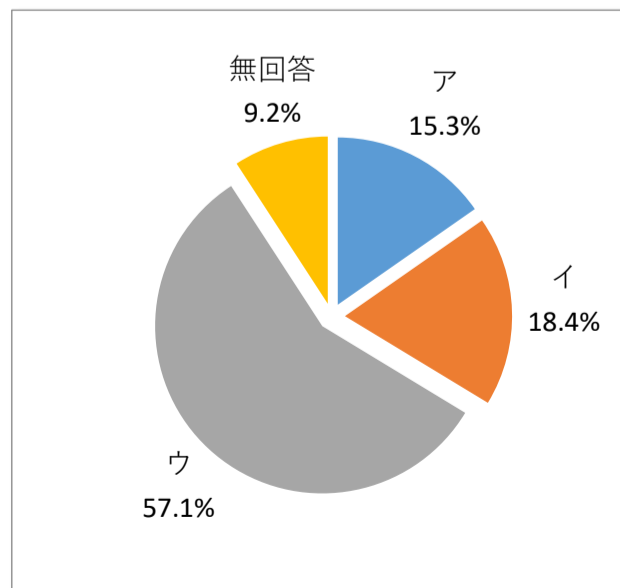
ア	市会ダイジェスト(市会定例会の様様を30分で紹介する番組)	68.4%	67
イ	議長・副議長対談(市会の取組を議長・副議長が対談で紹介する番組)	11.2%	11
ウ	横浜市会各会派 新春語り初め(各会派の代表者が今年の抱負やオススメの横浜について語り合う番組)	13.3%	13
エ	横浜市会座談会 予算市会の焦点(各会派の代表者が予算案の注目点や課題などについて語る番組)	13.3%	13



Q11 Q3で「キ 横浜市会のテレビ番組」を選択された方に伺います。Q10の各番組がテレビ神奈川(tvk)での放送以外に、YouTubeで配信されていることを知っていますか。
(単一選択)

n= 98

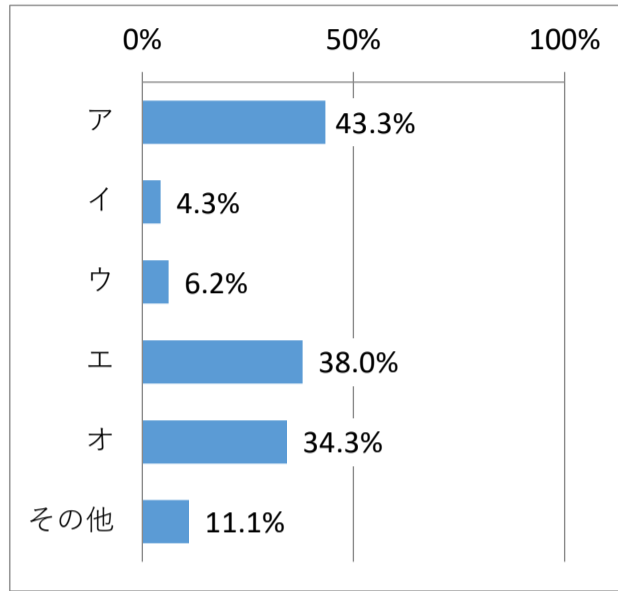
ア	見たことがある	15.3%	15
イ	見たことはないが知っている	18.4%	18
ウ	知らない	57.1%	56
無回答		9.2%	9
		100.0%	98



Q12 「横浜市会のテレビ番組」をご覧になったことのない方に伺います。どのような番組であれば見ようと思いますか。(複数選択可)

n= 785

ア	市会を身近に感じるような番組	43.3%	340
イ	ゴールデンタイムに放送する	4.3%	34
ウ	番組の時間をもっと短縮する	6.2%	49
エ	事前の告知をもっと多く行う	38.0%	298
オ	そもそもテレビ神奈川(tvk)を見ない	34.3%	269
その他		11.1%	87



その他(抜粋)

TVKだけでなくTV自体を見ない。
 そもそも番組を知らないです。
 市民がインターネットなどでどんどん意見を出して、それに答えたり、議題として取り上げると言ってくれたりすれば、身近になって見ると思う。

Q13 Q3の各広報媒体の中で、媒体別に掲載してほしい内容を記載してください。(例:「横浜市会のSNS」に市会の日程だけではなく、もっと市会についての豆知識や写真などを掲載してほしい)(自由意見)

(抜粋)

「ヨコハマ議会だより」の子供新聞のような、わかりやすいものを作ってほしい(予算の問題があるのならば、サイト上でもよいので)。
 SNSでは、市会の現状だけではなく、市会自体の仕組み・機能などを子供にも分かるような目線で発信してくれると入りやすい。
 SNSはすぐに関係する情報にしぼってほしい。後でもいいような情報は自分から見に行く方法がいい。
 ヨコハマ議会だより 今の紙面構成ではほとんど興味が沸かない、もっと身近に興味を持てるような柔らかい紙面構成にして欲しい。
 議員が活動をしていることをアピールするためだけの媒体に感じる。特に、質疑やらの内容について、予算も考えていない単純な陳情系のものが多すぎる。もっと将来世代のことを考えて、長期的な政策等、議論するべきであり、そのようなことこそPRして広く市民の意見を得るべき。
 興味を持てるように、もっと認知活動をしたほうが良いと思います。認知、興味がわかると、その先に入っていくと思います。
 市会が今やっている身近なこと
 写真やイラストを使って、市会の事を、わかりやすく解説して欲しい。
 素人にはわかりにくい専門用語の説明や市会でどのように議決がなされるのか、現在の党派別の人数や国との関係など、とても基礎的なことがわかっていないと自分で思うので、基本の基本を学べるようなコラムがあったらいいと思います。
 特に変えなくても良いが、敢えて言えば、読み物に関しては文字より絵や写真などを載せて分かりやすく説明されるような工夫がもう少しあったら、難しいことでも読むのが嫌にならないかもしれません。
 媒体別にしてしまうと、見る媒体によって得られる情報が偏ってしまう為、個人的にはどの媒体でも全ての情報が得られる方が好ましい。

(抜粋)

「ヨコハマ議会だより」の充実(見やすい、読みやすい、分かり易い)に注力すると良いのでは？ 文字を太く少なく、絵や写真を多くする、日々の生活に役立つ情報の掲載等々…。
IR関連は、多く取り上げてほしい。市議会でどれほど議論されているのか。
とにかく市会を身近に感じられるように、TVKの番組でも、ただ単に審議風景を流すのではなく、わかりやすい解説をつけてみてはどうだろうか？
なかなか積極的には見に行かないので、公共交通機関など目につく場所での露出を増やすと良いのでは？
ホームページなどの存在をもっと積極的に告知してもらいたい。
もっと市民としては市会に興味を持つべきなんだと思うのですが、どうしても距離感を感じてしまい、遠い存在とってしまいます。議事録の要約された簡潔でわかりやすいものなどあるともう少し普通の市民にも近づけるような気がします。
もっと親しみやすい広報が必要。発信する側が示したいことを発信することを優先することなく、受け手(市民など)が必要な情報を発信すべき。わかりやすい言葉遣いも考慮した方がよい。
わかりやすく書いているほうかと、おもいます。
横浜市会の有益性について広報すべきである。税金の無駄使いしているだけの印象しかない。
各議員がSNSでもっと発信したり、地域で市政の報告会を開催してはどうかと思う。議員のフェイスブックやツイッターをフォローしようとしてもそもそもアカウントがない場合もあるし、アカウントがあっても全然発信していないこともある。
議会だよりが一番身近です。次も読みたくなるような特集企画をよろしくお願いいたします。
急がば回れであるが、政治に関心を持ち選挙にもっと若い人を含めて大勢の人が行くような、抜本的な改善から始めることしかないと思う。
今回のアンケートをきっかけに市会広報も興味をもって読んでみようと思いました。
子供が読んでもわかるようにしてほしい。
市の広報と分けず、ページで区分して掲載してはどうでしょうか。予算が違って難しいのかもしれませんが、その方が見る機会も増えると思います。また、もう少し積極的に市会が市にどのように貢献しているのかを広報してはどうでしょうか。
市会がもっと身近に感じる内容
市会についてそもそも何をしているのか、どのような組織かなど基本情報を知らない人が多く、興味関心を持ってないことが一番の問題だと思います。まず、議員が選挙の時だけでなく市民の前に出て何をしているかをお伝えしてはいかがでしょうか。
市民生活に非常に大切な議会の広報なので、今は、市会の活動がどこか他人事のように思っている市民も、思わず目だけでも通すような構成をしてほしい。
質疑応答内容をわかり易くしてほしいです。
専門用語を使わずにわかりやすくした方がよい。子どもでも読めるようなものにしてほしい。
特に変えなくても良いが、敢えて言えば、読み物に関しては文字より絵や写真などを載せて分かりやすく説明されるような工夫がもう少しあつたら、難しいことでも読むのが嫌にならないかもしれません。
文字だけでなく、イラスト、写真をふくめて簡潔に報告してほしい。
良くまとめられていて読みやすい。しかしながら発行のタイミングが遅いので「過去のこと」「もう決まったこと」という諦め感もある。リアルタイムは無理ですが、市会の1～2週間後など、もっと早ければより興味が湧くと思います。
例えば、カジノ誘致に際しても、どのような施設を、何の目的に、公営施設として考えているのかを知りたいと思います。ギャンブル依存症と市長の素気なさだけが、話題になっているように新聞テレビは伝えます。本質が見えるような情報媒体がないのです。面白おかしいことだけが世の中に氾濫しています。広報にしっかり書いてください。